

委員会行政視察



市議会では議員の見識を深め、市の施策や審議の参考とするため、先進自治体への視察を行っています。詳しくは、市議会ホームページをご覧ください。

総務常任委員会

防災まちづくりの取り組みについて

■日程 8月1日(火)
■視察先 東京都国分寺市
■視察概要
国分寺市は市民が自分たちのまちのことは自分たちで決め、守る意識を醸成するため市民防災まちづくり学校を開催している。自治会等を単位に防災まちづくり推進地区を指定し防災計画を策定、各地区で自立した活動をしている。

■日程 8月2日(水)
■視察先 埼玉県さいたま市
■視察概要
本事業のエネルギー分野のプロジェクトとして、浦和美園地区において、民間企業との連携による再エネ100%の街を整備するスマートホーム・コミュニティに取り組みしている。地域コミュニティの育成を大事にしており、住民同士の顔が見える関係性の構築に努めている。

援・生涯学習支援の機能を有する複合施設である。来館者にゆったりとくつろいでもらえる空間をコンセプトに空間の配置を広く取っている。他市の立図書館と比較して雑誌が多く、インターネット検索用PCを数多く設置しており、蔵書数に対して貸し出し件数が多いことが特徴である。

スマートシティさいたまモデルの推進について

■日程 8月3日(木)
■視察先 東京都武蔵野市
■視察概要
武蔵野プレイスは、図書館・市民活動支援・青少年活動支



武蔵野プレイスの視察(武蔵野市)

文教厚生常任委員会

のびるndeスクールについて

■日程 7月31日(月)
■視察先 愛知県豊橋市
■視察概要
のびるndeスクールは、授業にない体験活動や専門家による教室、企業などによる出前講座を行うものである。子どもたちの放課後の時間の過ごし方や体力づくりのための放課後の新たな学びの場として、市内全小学校52校で実施している。

■日程 8月1日(火)
■視察先 愛知県小牧市
■視察概要
小牧市は、GIGAスクール構想以前からタブレット端末の整備、ICT支援員の配置、指導者用デジタル教科書の利用を進めてきた。コロナ禍を経て、児童生徒の個別最適な学びと協働的な学びを充実させていくため、情報モラルの育成、ICT環境の整備、学校休業非常時・緊急時におけるICTの活用を重視している。

■視察概要
とよた多世代参加支援プロジェクトは、公的サービスでジェクトは、公的サービスで対応しきれないニーズに対応するサービスを創出・提供することで、高齢・障害・子ども・生活困窮などの課題を抱える人が安心して暮らせる地域共生社会の推進を目的としている。

とよた多世代参加支援プロジェクトについて

■日程 8月2日(水)
■視察先 愛知県豊田市



多世代参加支援プロジェクトの視察(豊田市)

生活文化常任委員会

リモテラス公益施設の取り組みについて

■日程 8月8日(火)
■視察先 愛知県長久手市
■視察概要
リモテラス公益施設は、市民主体の考え方を基本に、大学連携・観光交流・多文化共生・子育て支援に関連する団体と市民で構成された運営協議会と指定管理者が連携して事業を行っている。市民のやりたいの実現のため、コイデイナーを活用し、人と人をつなぐ新たなつながりづくりを行っている。

ごみ減量化の取り組みについて

■日程 8月9日(水)
■視察先 静岡県静岡市
■視察概要
静岡市では、静岡版もったいない運動や食品ロス削減のためのシズオカたべきり協力店、小・中・高等学校へのごみ減量出前授業などを行っている。出前授業では、企業にも参加を促し、減量化を考慮する機会を提供している。

令和4年7月に運用開始した富士山Gコインは、利用者が約2万人、加盟店が300店舗と着実に利用が増加している。プレミアム付きデジタル商品券事業を実施したほか、市民活動にポイントを付与することで地域の課題解決や魅力向上につながるなど、まちづくりの推進に活用している。

デジタル地域通貨「富士山Gコイン」について

■日程 8月10日(木)
■視察先 静岡県御殿場市
■視察概要



デジタル地域通貨の視察(御殿場市)

建設企業常任委員会

公共交通の整備について

■日程 8月8日(火)
■視察先 埼玉県川越市
■視察概要
川越市では、高齢者、障害者等の交通手段の確保を目的に市内循環バスの川越シャトル、デマンド型交通のかわまを導入している。どちらも運行経費から運賃収入を差し引いた金額を市が補助しているほか、交通系ICシステム改修経費も市が補助している。

■日程 8月9日(水)
■視察先 東京都豊島区
■視察概要
豊島区では、小型の電気バスIKEBUS(イケバス)が走っている。10台の車両を持ち、定員22人、最高速度19キロのバスで、まちの活性化、回遊性を広げる事業のシンボルとなっている。

■日程 8月10日(木)
■視察先 国土交通省
■視察概要
国土交通省では、道路の舗装損傷をAIによる画像分析で自動検知、特殊車両通行確認システムのデジタル化の推進など、道路システムのDX化を進めており、渋滞緩和が期待されている。

イケバスの導入と公園施策について

デジタル技術を活用した渋滞対策について



渋滞対策の視察(国土交通省)